

社会貢献活動への取り組み

ノーリツグループは、福祉・次世代育成、環境配慮、地域社会との共生を中心に、従業員と共に社会貢献活動に取り組んでいます。



地域社会との共生(神戸ルミナリエ)

神戸ルミナリエは、阪神淡路大震災の犠牲者の鎮魂・追悼を祈念することと、被災した都市の復興・再生の夢と希望を託し、震災の年に開始され、昨年18回目を迎えました。当時被災し救援・支援を受けた神戸の一企業として、当社は毎年開催協賛金の提供をさせていただいています。

今回は、従業員によるルミナリエ募金に加え、清掃ボランティアの希望者を募り実施しました。

ノーリツグループはこれからも神戸ルミナリエを支援していきます。



神戸ルミナリエ



ボランティア参加者



貴社の神戸ルミナリエ開催へのご協力に深く感謝いたします。今後も神戸ルミナリエに温かいご支援をお願い申し上げます。

神戸ルミナリエ組織委員会
事務局長 **菱野 敦雄** 様



地域社会との共生(東日本大震災支援)

阪神淡路大震災を経験した一企業として、ノーリツグループでは昨年に続き従業員から寄付を募り「みちのく未来基金」に寄付させて頂きました。

「みちのく未来基金」は、企業や有志が協力し、東日本大震災でかけがえのない親を失った子どもたちの大学及び専門教育への進学を支援しています。

微力ではありますが次世代を担う大切な子どもたちの育成を支えていきたいと考えています。



東日本大震災の遺児へのご支援に感謝いたします。子ども達が夢を諦めないことが復興につながると思っています。

みちのく未来基金
業務執行理事 **河崎 保徳** 様



地域社会との共生(ノーリツ・グリーンウォーク)

ノーリツグループは毎年11月、ボランティア活動の一環として明石本社工場エリアでグリーンウォークを実施しています。これまでは工場周りの清掃が中心でしたが、4回目を迎える今回は、地域社会への貢献に重点を置き、近隣公園内の清掃やベンチのペンキ塗りなど美化活動をおこないました。

当日は明石本社工場のみでの活動でしたが、中四国支店や神奈川支店でも活動の輪が広がっています。今後もこの様な活動の輪が広がるよう継続して取り組んでいきます。



参加者のみなさん



環境配慮活動(里山活動)

環境配慮活動の一環として2012年6月に兵庫県宍粟市において里山体験活動を行いました。兵庫県、宍粟市、与位の各森林組合のご協力を頂き、従業員やその家族72名が参加し、ひのきの間伐やチェーンソー体験、植樹などを行いました。

木が倒れる迫力や里山を手入れする充実感を味わいながら、山林の重要性や林業の現状などを学びました。



間伐材の伐採体験



海外での地域社会との共生(ハリケーン復興支援)

2012年10月に発生したハリケーン「Sandy」の復興支援として、「ノーリツアメリカ」「ノーリツアメリカ従業員」「ノーリツ国際事業本部」では寄付を募り、American Red Cross(米国赤十字)を通じて\$2,165の寄付をおこないました。

American Red Crossに集められた寄付金は、緊急支援と長期復興に役立てられています。

ノーリツアメリカでは、一日も早い復興を願い、被災者の住宅再建支援にも協力しています。



ハリケーンの被害状況



グループ企業の地域社会との共生(関東産業(株)餅つき大会)

グループ会社の関東産業(株)では、毎年1月に芳賀東部工業団地の企業と協力して地域とのコミュニケーションを大切に「餅つき大会」を実施しています。今年は近隣住民、地元の少年サッカーチームや野球チームのメンバーとその保護者など約230名を招き、子どもたちの餅つき体験をおこないました。

従業員とその家族もボランティアとして参加し、地域の食材や道具を提供しました。参加者はつくたての餅、豚汁などをほおばり、楽しく過ごしていただきました。これからも地域に根ざした社会を目指し地域貢献に取り組んでいきます。



子ども餅つき体験



地域社会との共生(地元へのご協力)

ノーリツは地域社会との共生を目指して、神戸市にて開催される文化・スポーツの催し(例:神戸まつり、こうべ海の盆踊り、みなとこうべ海上花火大会、みなとまつり、インフィオラータこうべ、元町イースト・ジャズピクニック、C・A・P、スポンサー花壇、南京町春節祭など)に積極的に協賛しています。

また、神戸マラソンにはノーリツ女子陸上部の選手も参加し、イベントの活性化につなげていきたいと考えています。



こうべ海の盆踊り



神戸マラソン



次世代育成活動(トライやるウィーク他)

生産工場ではお父さんやお母さんが元気に働く姿を見てもらう家族見学DAYを実施し、家族のコミュニケーションを大切にしたり、ビジネスパートナー様の工場見学を通して、給湯器の安全性をお伝えしています。

また、毎年近隣の中学生を対象にした『トライやるウィーク』にも協力し、職場体験を通じて働くことの大切さや楽しさを実感してもらい、社会の一員としての育成を支援しています。



給湯器組み立て体験



参加者のみなさん

社会との共生を目指して 3つの笑顔プロジェクト

「人と地球と暮しの笑顔」をテーマに、
3つの笑顔プロジェクトをスタートしました。
ノーリツグループは「あしたをもっと、エコ★リラ★キレイに。」を合言葉に、
事業活動を通じて社会と共有できる価値を生み出す、
社会貢献活動に取り組んでいます。



■2012年トピックス

プロジェクト名	トピックス	成 果
人に笑顔 障がい者自立支援 プロジェクト	■福祉施設様との連携 2012年は、新たに宮城県の社会福祉法人永楽会「夢の風とみや」様と連携する等、トータル7施設様とタイアップして障がい者の就労機会を創出しています。 ■販売事業者様との連携 関西エリアを中心に給湯器回収をすすめていましたが、2012年は関東エリアの販売事業者様と連携。給湯器の回収量を拡大しています。	約 2,000 万円の 就労機会を創出
地球の笑顔 森林育成 プロジェクト	■兵庫県朝来市様との連携 昨年に引き続き、「森林カーボンオフセットサービス」を利用して、兵庫県朝来市の間伐などの森林整備事業を支援しています。 ■ノーリツ加古川事業所で 2 年連続 CO₂ ゼロ化 太陽光発電システムを生産しているノーリツ加古川事業所は、森林カーボンオフセットサービスを利用し、2年連続でCO ₂ ゼロ化を達成しています。	700 t-CO ₂ の 排出権を購入 し森林整備に 資金を還流
暮しで笑顔 浴育・食育 プロジェクト	■「おふろって楽しいで SHOW !」の開催 ノーリツオリジナル浴育イベント「おふろって楽しいで SHOW!」を全国7都市7会場で開催。2012年は、浴育イベントの開催場所を、従来の幼稚園や保育園に加え銭湯へ拡大。 より臨場感のある体験型イベントで、子どもたちにおふろの楽しさやマナーの大切さを伝えました。	7都市 7 会場で おふろの楽しさ 大切さを考える 機会を創出

★人に笑顔 障がい者自立支援プロジェクト

福祉施設様とタイアップ。給湯器リサイクルを通じて、
障がい者がイキイキと働ける機会をつくっています。

わが国の障がい者数は720万人を超え、働きたくても働けない人が年々増加傾向にあると言われています。
ノーリツグループは「福祉から雇用へ」をキーワードに、役目を終えた給湯器をリサイクルすることで、
障がい者がイキイキと働ける機会づくりを進めています。

■ 2012年活動報告

人に笑顔プロジェクトを、本格的に開始して2年が経過します。当プロジェクトが目指していることは、障がいの有無に関わらず、みんなが共に明るく笑顔で働ける機会をつくっていくことです。

この目的を実現するために、2012年は「福祉施設様の拡大」、「給湯器回収量の拡大」という2つのテーマに取り組みました。

■ 福祉施設様の拡大

当初、兵庫県を中心とした関西エリアの福祉施設様とタイアップして当プロジェクトを推進してきましたが、昨年は、新たに広島県、宮城県の福祉施設様と業務提携。トータルで4府県7施設様へ拡大し、就労機会の創出に取り組みました。

2012年の給湯器分解委託金額は2,000万円となり、前年と比較して2倍化を達成しています。

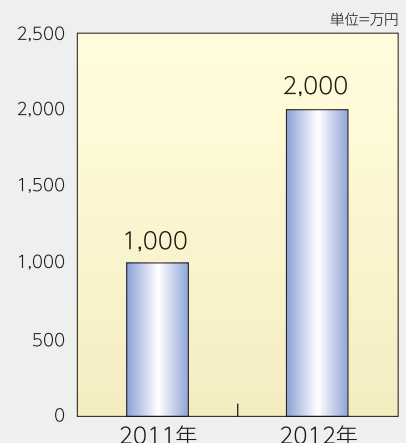
■ 給湯器回収量の拡大

福祉施設様の拡大と同期し、給湯器の回収量の拡大に取り組みました。昨年は関西エリアだけでなく、関東エリアの販売事業者様とも連携。トータル135社160拠点の販売事業者様にご協力をいただき、約10,000台の給湯器を回収することができました。



7番目のタイアップ先
「夢の風とみや」様(宮城県)

福祉施設様への分解委託金額

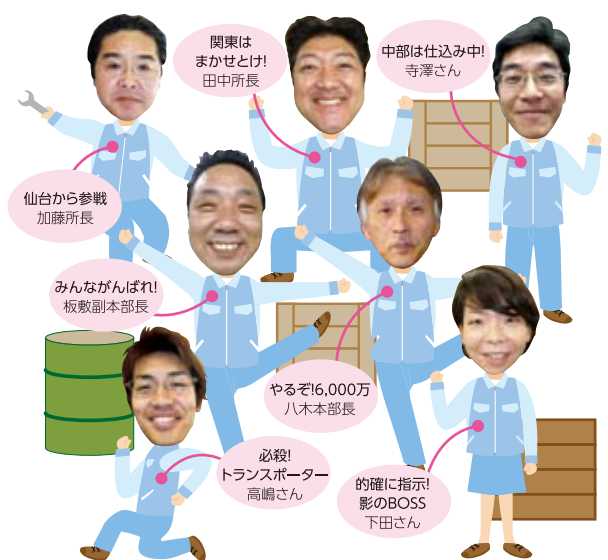


業務提携している福祉施設様				開 始
①	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団	小野福祉工場	兵庫県 小野市	2010年12月
②	社会福祉法人	加古川はぐるま福祉会	兵庫県 加古川市	2011年 4月
③	社会福祉法人	いずみ野福祉会	大阪府 岸和田市	2011年 4月
④	NPO 法人	たつのGHO	兵庫県 たつの市	2011年 4月
⑤	NPO 法人	P & C人財センター	兵庫県 加古郡	2012年 4月
⑥	福祉作業所	ハナミズキ	広島県 安芸郡	2012年 3月
⑦	社会福祉法人永楽会	夢の風とみや	宮城県 仙台市	2012年11月

思い (株)エスコアハーツ 事業統括本部長 常務取締役 八木 定

社会と企業の潤滑油として、就労機会の創出に挑戦!

私たち資源再生部の役割は、販売事業者様と、福祉施設様をつなぐことにより、今までなかった仕事を新しく生み出す潤滑油になることです。現在、7名のメンバーが、それぞれの個性を活かして仕事を進めています。2013年は6,000万円の就労機会を創出することに挑戦します。



(株)エスコアハーツ資源再生部のメンバー

社会貢献活動への取り組み

★ 地球の笑顔（森林育成プロジェクト）

森林カーボンオフセットサービスを利用して

森林整備を支援しています。

ノーリツグループは、(株)日本オフセットデザイン創研が兵庫県森林組合連合会とともに提供している「森林カーボンオフセットサービス」を利用して、兵庫県朝来市の間伐などの森林整備事業を支援しています。

■ 地球の笑顔プロジェクト第1弾報告（2010年～2012年）

お客さまの消費が森林育成に活かされる地球の笑顔プロジェクト第1弾。エコジョーズなどの環境配慮商品一台につき20円を森林整備に役立てる取り組みです。

3年間の対象商品販売台数は89万台、総額1,780万円を支出し、森林カーボンオフセットサービスを利用した間伐事業支援や間伐材の利用促進を図るために、ノベルティの制作等に取り組みました。

■ ノーリツ加古川事業所は2年連続でCO₂ゼロを達成

太陽光発電システムを生産しているノーリツ加古川事業所は、企業努力で削減しきれなかったCO₂排出量632t-CO₂（2012年1月～12月）をカーボンオフセットし、2年連続でCO₂排出量ゼロ化を実現しています。

■ 朝来市との座談会の実施

2012年5月、J-VER座談会を朝来市役所で開催。森林整備に向けた市の取り組みや、地球の笑顔プロジェクトの進捗状況など、お互いの活動に関する意見交換を実施。

また、座談会終了後には相互の取り組みを記念して朝来市の森林に設置した看板の除幕式を行いました。



J-VER 座談会でお互いの取り組みを確認する
多岐市長（正面左）と國井社長（正面右）



朝来市の森林に設置された記念看板

★ 暮らしで笑顔（浴育・食育プロジェクト）

暮らしの中の「小さな幸せ」を、わかすために..

「浴育」「食育」を通じて、その楽しさ大切さを伝えています。

暮らしの中にある「小さな幸せ」。毎日の習慣である入浴や食事そのひとつです。そして、これらをもっと輝かせるのは、親子のコミュニケーションではないでしょうか。ノーリツグループは、「浴育」や「食育」を通じて、日本のおふろや食文化を楽しく子どもたちに伝える活動を進めています。

2012年「浴育」イベント開催実績		開催月
①	錦湯（京都市）	4月
②	聖クララ幼稚園（福岡市）	5月
③	満天の湯（横浜市）	7月
④	ふる屋（岡崎市）	9月
⑤	梅の湯（荒川区）	10月
⑥	白雲谷温泉ゆぴか（小野市）	10月
⑦	薬師湯（墨田区）	10月



紙芝居「パンダの不思議なおふろ」
横浜市「満天の湯」にて



唄って踊ろう！おふろマンボ
京都市「錦湯」にて



おふろ銭湯マナークイズ
福岡市「聖クララ幼稚園」にて



詳しくは、「浴育・食育」スペシャルサイトをご覧ください。

http://www.noritz.co.jp/csr/social/yoku_shokuiku.html ※「浴育」は東京ガス㈱の登録商標です。